

RimArts社の Becky! Ver2 の設定方法(受信 : POP3)をご案内いたします。

✳ Becky! Ver2 メール設定方法(POP)

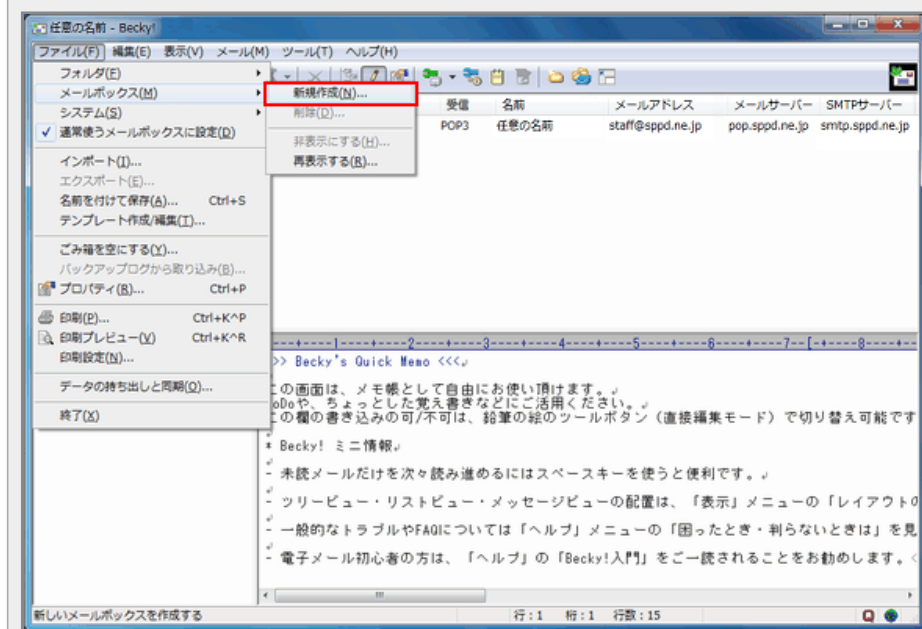
- [アカウント作成方法](#)(送信 : 587番ポート / 受信 : POP3)
- [SMTP25番ポートの設定方法](#)
- [POP over SSLの設定方法](#)
- [SMTP over SSLの設定方法](#)

✳ Becky! Ver2 基本設定方法(送信 : 587番 / 受信 : POP3)

■ 1.新規メールボックスの作成の画面を開きます。

Becky! Ver2 を起動し、「ファイル」→「メールボックス」→「新規作成」メニューをクリックします。

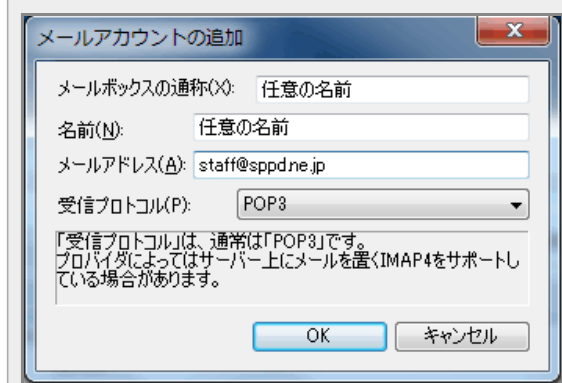
図1.新規作成メニュー



■ 2.メールボックス名を入力します。

「新規メールボックスの作成」画面が表示されますので、「名前」にメールボックス名に分かりやすい名前を入力します。「メールアドレス」にメールで差出人として、実際に利用するメールアドレスを入力します。

図2.新規メールボックスの作成ダイアログ



■ 3.設定情報を入力します。

「名前」には、メールの差出人名として表示したいお名前をご自由に記入して下さい。「メールアドレス」「POP3サーバー」「SMTPサーバー」「ユーザーID」「パスワード」を、「レンタルサーバー登録通知書」を参照し入力して下さい。

※ 「受信メールをサーバーに残す」については、サーバーのディスク容量が有限のためチェックを外してご利用ください。チェックを入れる場合、「●日後に削除」の期間をなるべく1～7日以内に設定頂くようお願い致します。

図3.基本設定

[任意の名前]の設定

メールボックス名(X): 任意の名前 ☒ 巡回対象(O)

基本設定 接続 メール作成 受信 詳細

個人情報
名前(N): 任意の名前
メールアドレス(A): staff@sppd.ne.jp

サーバー情報
受信プロトコル(T): POP3
POP3サーバー(受信)(M): pop.sppd.ne.jp ☐ POP3S
SMTPサーバー(送信)(S): smtp.sppd.ne.jp ☐ OP25B ☐ SMTPS
ユーザーID(U): sppd00001 パスワード(P): ●●●●●●●●
認証方式(H): ☒ 標準 ☐ APOP ☐ CRAM-MD5 ☐ NTLM
☐ 受信メールをサーバーに残す(L) 0 日後に削除(0の場合削除しない)(D)

受信プロトコル: メール受信に使用するプロトコルを指定します。
一般的にはPOP3です。プロバイダ側で、特に「IMAP4サポート」と言及のない限り、POP3を選択して下さい。

プロファイル(R): (標準)

■ 4. サーバーのポート番号を編集します。

「詳細」タブをクリックし、左上の「サーバーのポート番号」のSMTPの値を「587」に変更します。

図4.サーバーのポート番号編集メニュー

[任意の名前]の設定

メールボックス名(X): 任意の名前 ☒ 巡回対象(O)

基本設定 接続 メール作成 受信 詳細

サーバーのポート番号
SMTP: 587 (標準: 25)
POP3: 110 (標準: 110)
IMAP4: 143 (標準: 143)

SSL/TLS関連
受信用(C): デフォルト
送信用(D): デフォルト
☐ 証明書を検証しない(S)
☒ クライアント証明書を使用(F) ...

SMTP認証
☒ SMTP認証
☒ CRAM-MD5 ☒ LOGIN ☒ PLAIN
ユーザーID(U):
パスワード(O):
※省略時は受信用のIDとパスワードを使用

POP before SMTPを使用
☐ POP before SMTPを使用
認証後 300 ミリ秒待つ 認証用サーバー(A)

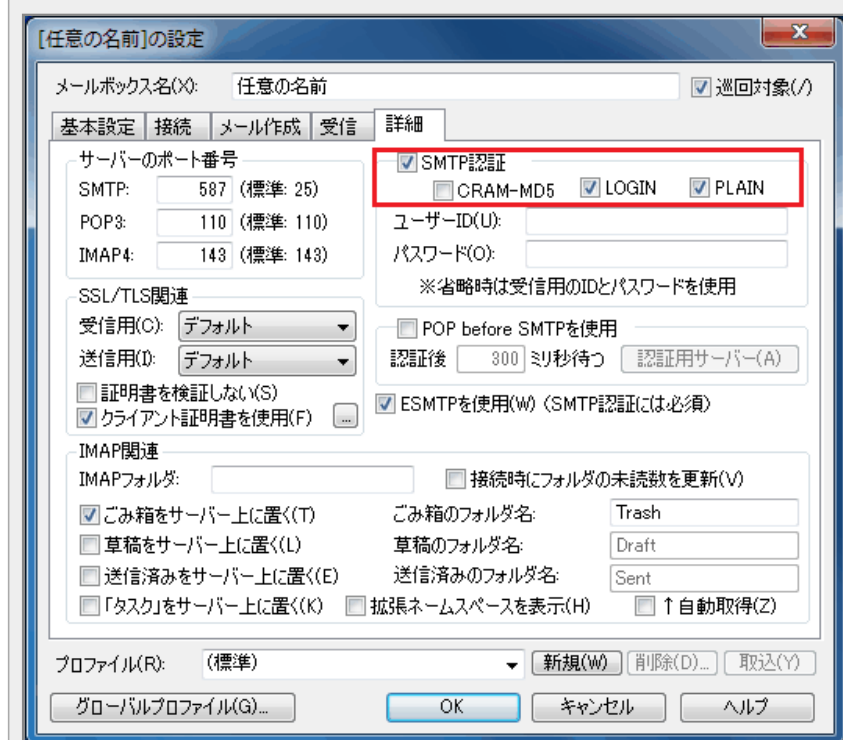
IMAP関連
IMAPフォルダ:
☒ ごみ箱をサーバー上に置く(T) ごみ箱のフォルダ名: Trash
☐ 草稿をサーバー上に置く(L) 草稿のフォルダ名: Draft
☐ 送信済みをサーバー上に置く(E) 送信済みのフォルダ名: Sent
☐ 「タスク」をサーバー上に置く(K) ☐ 拡張ネームスペースを表示(H) ☐ ↑自動取得(Z)

プロファイル(R): (標準)

■ 5. SMTP認証を編集します。

SMTP認証にチェックマークを入れ、「LOGIN」と「PLAIN」にチェックマークを入れます。認証ユーザーIDとパスワードは、POP3のID・パスワードと同一ですので空の状態にしてください。入力が済んだらOKボタンをクリックして編集は完了です。

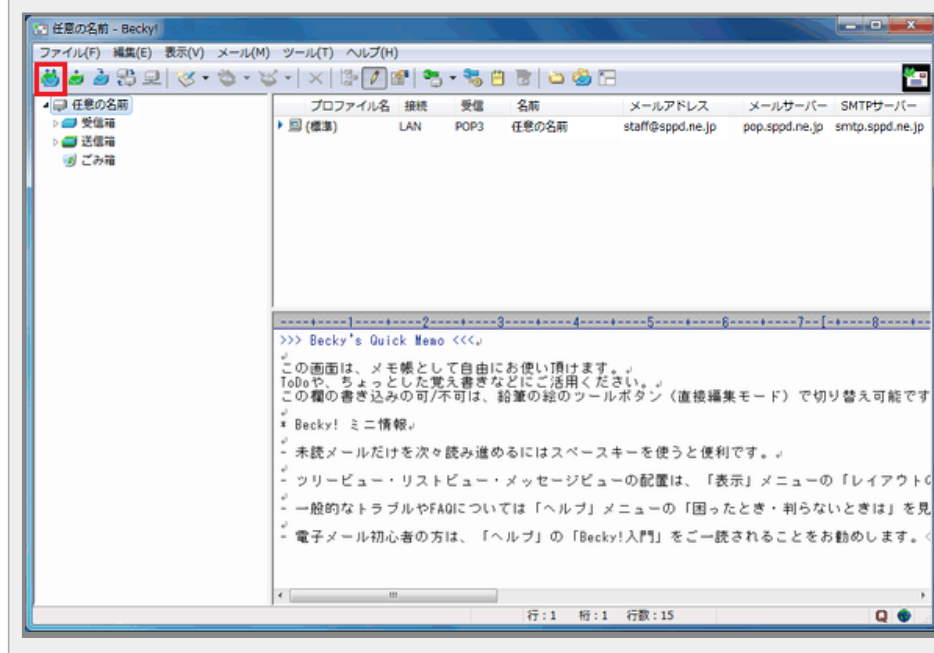
図5.SMTP認証編集メニュー



■ 6. メール送受信を実行

下記の画面から、メールの送受信ボタンを押してみましょう。特にエラーが出なければ、メールの送受信が出来ました。

図6.電子メールアカウント



★ SMTP25番ポートの設定方法

サブミッションポートを使用せず、25番ポートを利用する場合の設定方法です。

※ ご利用のプロバイダで「ポート25ブロック」が利用されていないことを確認し、設定を行ってください。

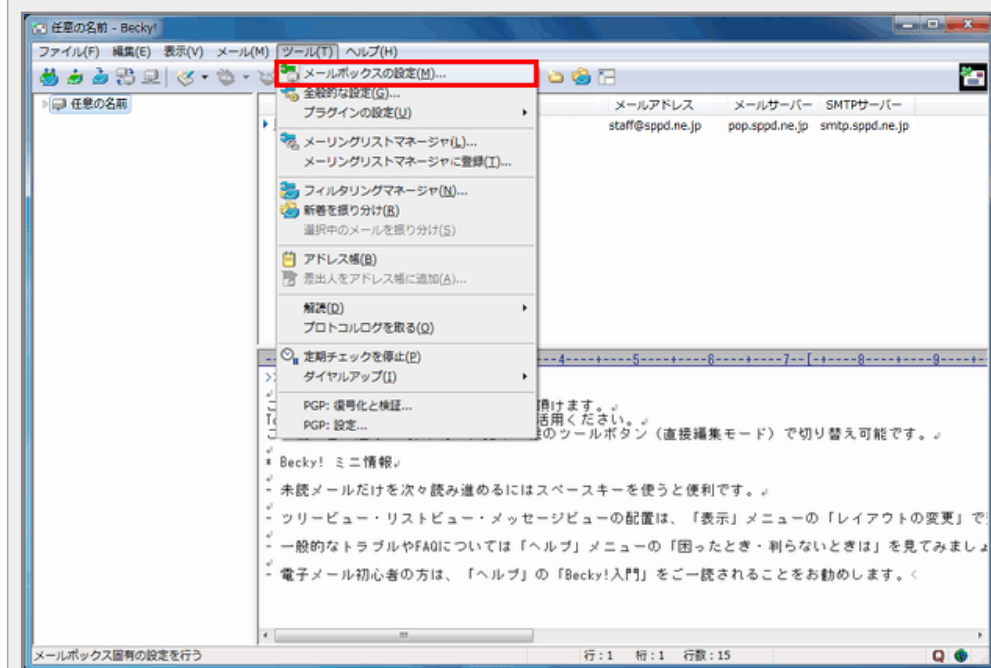
【25番ポートでメールを送信する場合のご注意】

※ 当レンタルサーバーでは、[POP before SMTP機能]により、POP3によるメールの受信をしてから20分間だけメールの送信が可能ですが、[POP over SSL]での受信動作では送信可能になりません。そのため、メール送信の際には、通常のPOP3で一旦受信を行っていただくか、サブミッションポート(587番)を利用してメールを送信してください。

■ 1. メールボックスの設定の画面を開きます。

Becky! Ver2 を起動し、「ツール」→「メールボックスの設定」メニューをクリックします。

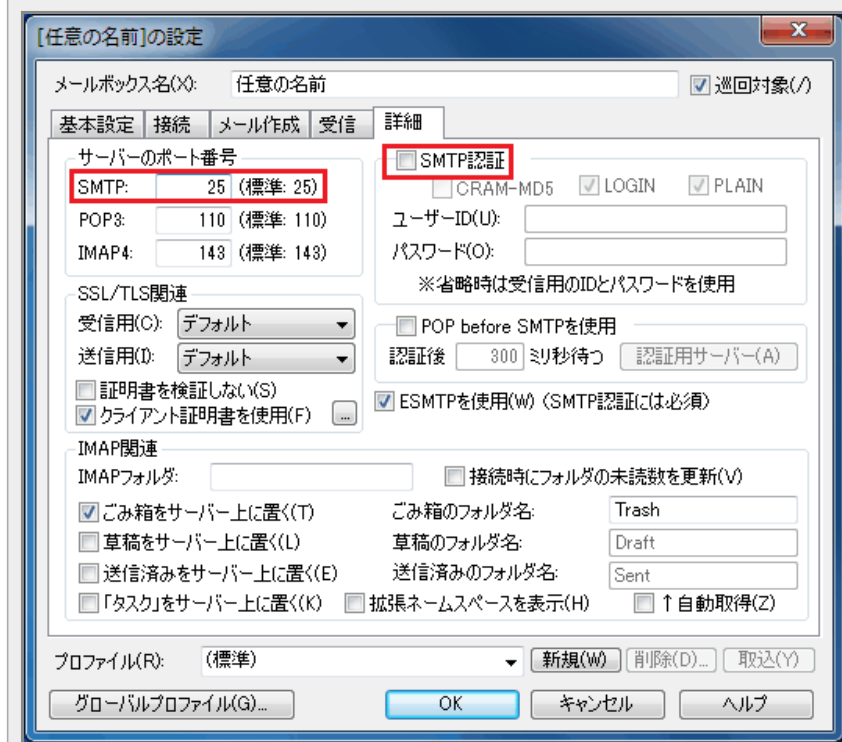
図7. ツールメニュー



■ 2. サーバーのポート番号を編集します。

- ・ 「詳細」タブをクリックし、左上の「サーバーのポート番号」のSMTPの値を「25」に変更します。
- ・ 「SMTP認証」のチェックを外し、OKボタンをクリックして編集は完了です。

図8. サーバーのポート番号編集メニュー



※当レンタルサーバーでは、POP before SMTP 機能により、メールを送信する場合は、あらかじめ「受信」を行う必要がありますが、Becky! Ver2の送受信ボタンは、送信の前に受信を行いますのでエラーが出ることなく正常に受信と送信が完了します。

★ POP over SSLの設定方法(任意)

メール受信時の通信を暗号化する「POP over SSL」を利用する場合の設定方法をご案内します。

※ ここまでの設定で、通常のメール送受信は可能です。「POP over SSL」を利用される方のみ任意で設定してください。

■ 1.「POP over SSL」を利用する場合の設定をします。

「ツール」→「メールボックスの設定」の画面の「詳細」タブをクリックし、左上の「サーバーのポート番号」のPOP3の値を「995」と入力します。次に、その下「SSL/TLS関連」受信用を「デフォルト」に再選択すると「SSL/TLSを有効にしますか?」と表示されますので「はい」をクリックします。最後に「証明書を検証しない」にチェックマークを付けて「OK」をクリックします。

以上でPOP over SSL設定は完了です。

図9.サーバーの詳細編集メニュー

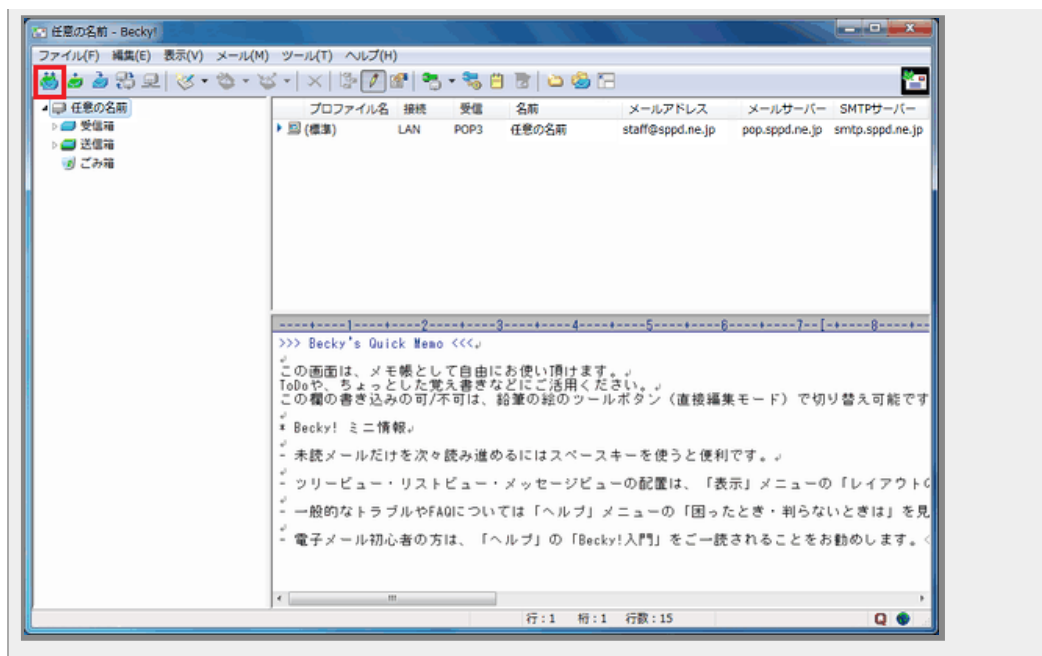
The screenshot shows the 'Server Details' dialog box with the following settings:

- Mailbox Name: 任意の名前
- Server Port Numbers: SMTP: 465, POP3: 995, IMAP4: 143
- SSL/TLS Related: Receive: デフォルト, Send: デフォルト, Do not verify certificates: checked
- SMTP Authentication: checked, LOGIN and PLAIN selected
- IMAP Related: Drafts on server: checked, Draft folder: Draft, Sent folder: Sent

■ 2.メール送受信を実行

下記の画面から、メールの送受信ボタンを押してみましょう。特にエラーが出なければ、メールの送受信が行われました。

図10.電子メールアカウント



★ SMTP over SSLの設定方法(任意)

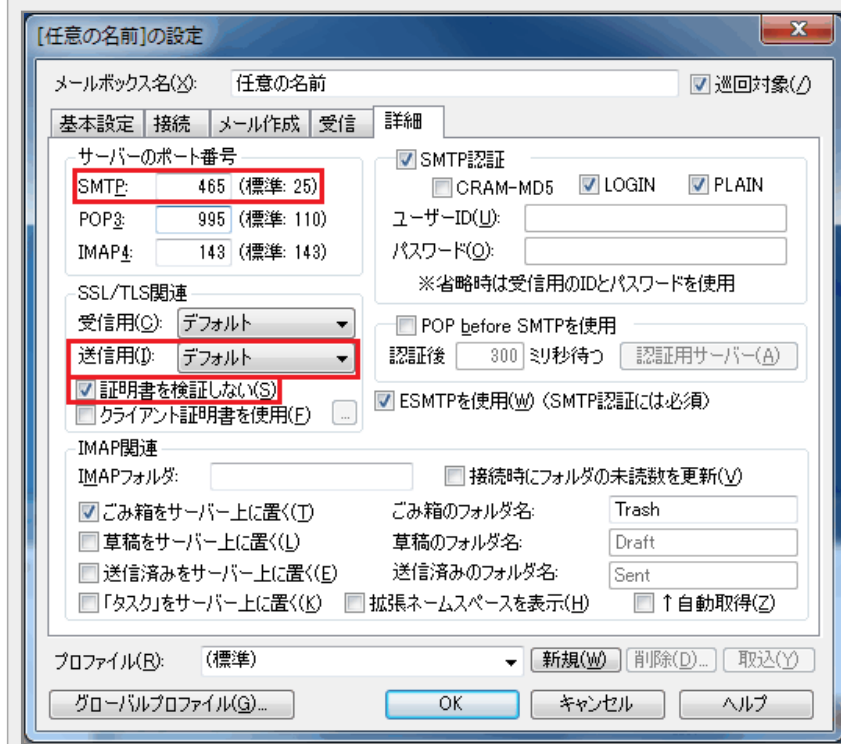
メール送信時の通信を暗号化する「SMTP over SSL」を利用する場合の設定方法をご案内します。

※ ここまでの設定で、通常のメール送受信は可能です。「SMTP over SSL」を利用される方のみ任意で設定してください。

■ 1. 「SMTP over SSL」を利用する場合の設定

「ツール」→「メールボックスの設定」の画面の「詳細」タブをクリックし、左上の「サーバーのポート番号」のSMTPの値を「465」と入力します。次に、その下「SSL/TLS関連」送信用を「デフォルト」に再選択すると「SSL/TLSを有効にしますか?」と表示されますので「はい」をクリックします。最後に「証明書を検証しない」にチェックマークを付けて「OK」をクリックします。以上でSMTP over SSL設定は完了です。

図11.サーバーの詳細編集メニュー



■ 2. メール送受信を実行

下記の画面から、メールの送受信ボタンを押してみましょう。特にエラーが出なければ、メールの送受信が行われました。

図12.電子メールアカウント

